

平成 31 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【社会参加活動】交付申請事業者等一覧

■交付限度額：100,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額	備考
1	・(福)三条市手をつなぐ育成会 ・(福)ひめさゆり福祉会 ・(福)青空福祉会	グッデイいきいきサポートセンターまつり実行委員会	平成 31 年度グッデイいきいきサポートセンターまつり 実施予定：令和元年 6 月 1 日(土) (7 回目)	<p>3 法人で共催することで、より多くの地域住民を呼び込み、障がい者と健常者が垣根なく楽しみ、交流を図ることを目的として開催する。 (目標来場者数 2,000 人)</p> <p>今年度は、法人の P R を兼ねた来場者プレゼントを配布する。それによって法人の活動をより積極的にアピールする。地域の方々と交流するために、来場者参加型のイベントを開催するとともに地域の保育園児にイベントに参加してもらう。</p> <p>事業所の利用者が実行委員や係となり、計画・準備・販売を主体的に行うことで、地域住民との交流を図り社会経験を積み今後の活動や生活のスキルアップにつながる。</p> <p>3 法人が役割を分担しながら、模擬店、イベント、遊びの広場、事業所紹介のパネル展示、来場者プレゼント、済生会三条病院健康相談等を行う。</p> <p>ポスター、チラシ、イベント出演者への謝礼金、模擬店に係る消耗品費等に活用。</p>	237,000 円 (内訳) ・すてっぷ 79,000 円 ・らいふ・すていしょん 79,000 円 ・青空地域生活支援センター 79,000 円	
2	(福)県央福祉会	いからしの里・いからし工房	いからしの里・いからし工房合同ふれあい感謝祭 実施予定：平令和元年 11 月 2 日(土) (4 回目)	<p>地域住民をはじめ、ボランティア等へ感謝の気持ちを伝えるとともに、地域住民と施設利用者との交流を深める機会とする。また、2 つの施設が合同で行うことで、多くの来場者(近隣の保育所・園、小・中学校へも広告等を配布)を呼び込み、2 つの施設の利用者や保護者の相互の交流も図ることができる。 (目標来場者 400 人、いからし工房利用者参加予定 40 人) (いからし工房 売上目標 9 万円)</p> <p>施設利用者によるステージ発表、近隣保育園児による遊戯発表、模擬店、自主製品・野菜販売、活動紹介のパネル展示、子供ゲームコーナー等を行う。</p>	150,000 円 (内訳) ・いからしの里 71,000 円 ・いからし工房 79,000 円	

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額	備考
				ポスター等作成費、模擬店等に係る消耗品費、活動紹介用の写真パネル作成費等に活用。		
3	(福)県央福祉会	・長久の家 ・地域活動支援センター長久	花いっぱい活動 実施予定：平成31年4月～令和2年3月（7回目）	グループホームや地域活動支援センターの利用者が、地域住民及びボランティアの方と一緒にプランターへ花苗の植え付け作業をしたり、公園や駅、店舗等へプランターを設置し、継続的に手入れをしていくことで、多くの方から花を楽しんでもらう。また、日々の水やりや手入れ、清掃活動などを継続することで、障がい者自身が社会参加、社会貢献の意識を持つことができる。 障がい者居住支援拠点施設の花壇「のぞみガーデン」の花植え活動を継続して行うことで施設への理解を深めてもらい施設の春の行事として定着することを目的とする。（利用者参加目標 35 人、地域住民参加目標 35 人） プランター、培養土、花の苗等の購入費、参加賞等に活用。	158,000 円 (内訳) ・長久の家 79,000 円 ・地域活動支援センター長久 79,000 円	
4	(福)県央福祉会	杉の子工房	収穫祭 実施予定：令和元年10月中旬(5回目)	ポスター掲示等で開催を周知し、地域住民と事業所の利用者が交流できる大切な機会としている。年々来場者も増え、秋の地域行事として定着してきた。農耕作業で栽培したさつまいもを使用した自主製品（事業所紹介のチラシを添付）を配布し、事業所の活動内容を知ってもらい、障害者への理解を深めてもらう。また、休憩するスペースを増やし、来場者にゆっくりと楽しんでもらうようにする。（昨年度来場者 500 人、売上約 25 万）目標来場者数 500 人、売上目標 25 万 商品紹介の作成費、模擬店等に係る経費等に活用。	79,000 円	
5	(福)三条市手をつなぐ育成会	さくら	さくら祭と芸術祭 実施予定：令和元年10月中旬(7回目)	さくら祭と芸術祭の開催により、利用者がまつりの準備から当日の役割を担うことで、地域の方々と直接関わる機会となる。日常活動の紹介コーナーやワークショップ、模擬店等を通して地域の方々と交流し、社会参加と啓発活動を行い、地域福祉の活性化に寄与したい。 (昨年来場者 450 人) 利用者がイベント会場の装飾、チラシ配り、模擬店商品の販売、当	79,000 円	

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額	備考
				日のワークショップ受付などを行うことで、地域住民と直接関わる機会となり、社会参加や啓発活動に繋がる。 ワークショップ用の材料費、模擬店に係る経費等に活用。		
6	(福)青空福祉会	相談支援センター青空	第10回精神保健福祉フォーラム 実施予定：令和元年9月21日(土) (4回目)	全市民を対象に、午前は精神疾患を持ちながら活動されている方を講師に、体験談を踏まえ病気と向き合いながら前向きに生きることについての講演会、午後は当事者と支援者の発表を実施。 精神障がいに対する偏見や差別の解消に繋げ、精神障がいを抱える人達が進行係や受付係等に携わることで、本人達の達成感を得る。また、発表に出演することで自信を持って生きていくことへの底力となる。(目標来場者200人) ポスター及びチラシ作成費、当日資料に係る消耗品費、講師謝礼金、会場使用料等に活用。	166,000円 ※本活動は、精神障がい啓発活動に関するものであることから上限200,000円	
7	(福)長岡福祉協会	ケアステーション県央	県央フェス 実施予定：令和元年7月6日(土) (6回目)	事業所の利用者が作成したチラシを活用して地域住民を呼び込み、事業所の利用者と来場者が一緒に楽しみ、交流できる機会とする。当日は自主製作としてマグネットにデコレーションをするコーナーを設け、事業所の利用者と来場者が道具を共有したり、作品を紹介し合うことで交流を図る。また、他にも大型遊具、ヨーヨー釣り、他事業所による販売のコーナー、家族喫茶、わたあめ作り等を紹介し合うことで交流を図ることができる。 (目標来場者100人) チラシ作成費、コーナーの設置やイベントの実施に係る消耗品費等に活用。	41,000円	
交付申請事業者(社会参加活動)11事業者 総額910,000円						

平成 31 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【自立支援活動】交付申請事業者等一覧

■ 交付限度額：500,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容	交付申請額	備考	
1	(福) 県央福祉会	いからし工房	<p>畑の拡大、安定供給した野菜販売活動</p> <p>実施予定：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日</p>	<p>サポート交付金の助成を受け、年々農業項目での工賃アップを図ることができています。今後も農業実績を上げることで、地域との振興と利用者の工賃アップが図れるように考えています。</p> <p>4 月からは、多機能型事業を立ち上げ、利用者数も増加することから、多くの利用者に農作業ができる場所を確保するため、畑の造成工事を実施する。畑を造成することで、工賃アップも見込まれる。</p> <p>販売活動としては、委託給食業者（日清医療食品）、各種野菜販売所（スマイル本町、農産物販売所いきいき、地域振興局など）で実施する。</p> <p>畑造成工事費に活用。</p>	500,000 円	
2	(福) 県央福祉会	杉の子工房	<p>安定した農作物の供給を図る</p> <p>実施予定：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日</p>	<p>ボイラー室を整備し、保管室として利用することで、作物の廃棄量を減らし収入増を図る。また、収穫した作物を手で運んでいたが、高齢化が進み、運搬車を導入することで時間や力仕事の効率化を図る。（H30 年度売上 22 万）売上目標 23 万</p> <p>野菜保管室の整備、運搬車の購入に活用。</p>	500,000 円	
3	(福) 青空福祉会	きずなの会	<p>コンサルティングを受け工賃アップを図る</p> <p>実施予定：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日</p>	<p>2020 年 4 月に開所する新施設での製菓や加工品を製造販売するために必要な販売ルートや商品のラインナップ、製造・販売体制等のコンサルティングを受け工賃アップを図る。</p> <p>コンサルティング費用に活用</p>	500,000 円	
4	(福) 三条市手をつなぐ	さくら	<p>オリジナル商品のデザイン制作</p>	<p>購買意欲に繋がる商品開発と商品紹介等のパンフレットの作製を行い、仕事の切り出しや安定した作業量を目指す。イラスト</p>	48,000 円	

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額	備考
	育成会		実施予定：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日	レーターのソフトを購入し、外部に委託していたコストとイメージした商品に到達するまでのタイムロスを減らす。また、既存の自主製品のブラッシュアップを図り商品価値を向上させる。 (H30 年度売上 16 万) 売上目標 20 万 (25%増) イラストレーサーライセンス購入に活用		
5	(福)三条市手をつなぐ育成会	すてっぷ	オリジナルトレットペーパーの販売促進 実施予定：平成 31 年 5 月 1 日～令和元年 9 月 30 日	外部のお客様からの注文が増えているが、外注をしているためデザインの校正に時間がかかり、迅速な対応ができない。包装紙対応印刷機を導入することで、お客様の要望にも迅速に対応ができる。また、包装紙作成の効率化と経費削減ができ、工賃アップにも繋がる。(目標売上 20%増) 包装紙対応印刷機の購入、設置費に活用	500,000 円	
6	(福)ひめさゆり福祉会	ピュアハウス	育苗作業 実施予定：平成 31 年 4 月 20 日～令和 2 年 3 月 31 日	気候や土壌の変化により、発芽率や出荷までに至る苗が減少し、品種の需要もここ数年で変化している。 空洞扇を設置することで、パイプハウスの環境を整え発芽率を増やす。また、新しい品種(ニチニチソウ)を増やすし花卉販売の売上を上げ、利用者の工賃の向上や作業意欲につなげる。 パイプハウスの空洞扇、種、土や肥料、ポットなどの購入に活用	142,000 円	
交付申請事業者(自立支援活動) 6 事業者					総額 2,190,000 円	